

# CTG・2018年春闘・組織拡大 建交労道本部闘争速報

2018年2月6日/第6号  
〒060-0909 札幌市東区北9条  
東1丁目北海道労働センター2F  
TEL011-711-7377  
FAX011-711-7388  
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

## 岡内裁判・公正判決求める署名第2次分を提出 合計で10,260筆に

2月5日、札幌地裁に「岡内優子さんの療養補償給付等不支給決定の取り消しを求める署名」第2次分6,324筆を提出しました。第1次分との合計で10,260筆と1万筆を超えました。この署名には道内と全国の労災職業病関係組織をはじめ建交労の仲間たちや道内の労組・団体などから大きな協力をいただきました。判決は3月8日の予定です。

## なくそう官製ワーキングプア北海道集会 「無期雇用への転換」でも報告

「第2回なくそう官製ワーキングプア北海道集会」が2月4日、札幌・北海学園大学で開かれました。集会にはナショナルセンターの違いをこえた労働組合、議員、弁護士、研究者、市民など150人が参加しました。今回の集会は「官製ワーキングプア」の問題とともに「有期雇用から無期雇用への転換」について民間労組や大学職場などでのとりくみが報告されました。

## 建設政策研究所北海道センターが総会

建設政策研究所北海道センターは2月3日に第19回総会を開きました。総会では、2017年の活動報告と2018年方針案にもとづき討論がおこなわれ、新年度役員には、川村雅則理事長、佐藤陵一、森国教副理事長を再選するとともに、新しい事務局長に須貝卓矢さん（建交労旭川支部）を選出しました。

## 米艦「マスティン」の小樽入港に抗議

2月2日朝8時、最低気温マイナス10度の小樽港町埠頭で、核搭載可能な米駆逐艦「マスティン」の入港に抗議する集会が開かれました。「米艦船寄港反対小樽連絡会」の佐藤勤代表は「小樽港の軍港化につながる」と抗議し、道労連の黒澤幸一議長も「北海道全体が基地化されようとしている中で、地域から声を上げ続けることがいま一番大事だ」とあいさつしました。

## すべての争議解決「1の日」行動

2月1日に「すべての争議解決・1の日行動」がおこなわれ、札幌駅南口広場に50人が集まりました。札幌地区労連の土居副議長の主催者あいさつのもと、福祉保育労から明啓院分会の不当労働行為とつばさ保育園分会の不当解雇撤回のたたかひの訴え、自交総連の札幌交通労組の裁判闘争、KKR札幌医療センターの新人看護師労災不支給取消訴訟の勝利をめざす学習会への参加の訴えがありました。安倍改憲を許さない3000万人署名の前進と争議の勝利をめざして「団結がんばろう」でこの日の行動をしめくくりました。